

関数環研究集会のご案内

下記の要領で平成16年度の関数環研究集会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

世話人 新潟大学理学部 羽鳥 理
〒950-2181 新潟市五十嵐2の町8050 新潟大学理学部
TEL と FAX 025-262-6127
e-メール hatori@math.sc.niigata-u.ac.jp

記

期日：平成16年12月21日(火) 午後1時30分～

12月22日(水) 午後0時30分

場所：早稲田大学教育学部14号館801室

電話：03-3208-8443 (数学教室事務室)

URL：<http://www.waseda.jp/edu/index.html> (早稲田大学教育学部)

プログラム

12月21日

[1] 13:30～14:10 三浦 毅 (山大・留学生センター)

「正則な可換 Banach 環の全射環準同型写像による像」

[2] 14:25～15:25 平澤 剛 (日工大・非常勤)

「作用素の gap metric と q-metric について」

[3] 15:45～16:15 本間 大 (新大自然科学研究科・M2)

「 $C(X)$ が代数的に閉じているようなコンパクト Hausdorff 空間 X についての 2, 3 の注意」

[4] 16:30～17:00 川村 一宏 (筑波大・数学系)

「Cole extension によって得られる square root closed な連続関数環」

12月22日

- [5] 10:00～10:30 泉池 耕平 (新潟大自然科学研究科・D1)
「Cyclic vectors in the Fock space」
- [6] 10:40～11:10 植木 誠一郎 (明科高等学校・常勤)
「荷重 Bergman 空間上の荷重合成作用素」
- [7] 11:20～11:50 高木 啓行 (信州大・理), 植木 誠一郎 (明科高等学校・常勤), 高橋 淳司 (岐阜県高校教員)
「関数環上の荷重合成作用素の本質ノルム」
- [8] 12:00～12:30 細川 卓也 (日工大・非常勤)
「Minimum moduli of composition operators on H^∞ 」

関数環関係者の皆様

今年も関数環研究集会の時期になりました。今年も早稲田大学教育学部での開催となりましたのでご案内申し上げます。関数環研究集会のプログラムが一応できましたのでお知らせいたします。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

平成16年12月7日
新潟大学理学部 羽鳥 理
hatori@math.sc.niigata-u.ac.jp
Tel と Fax 025-262-6127